

コロナウィルス・インフルエンザ感染症予防について

新学期が始まり、市内ではコロナウィルスやインフルエンザ感染症が流行している状況です。これから、3年生は進路に向けて大切な時期です。また、体育祭や翔陽祭も予定されています。一人ひとりが「感染しない」、「感染させない」という気持ちをもって感染予防に努めましょう。

日常生活で気を付けること

毎日の体温チェック



登校前に各自で健康観察を行い、体の不調はないか確認をしましょう。

体調が心配な人は登校前に検温をしましょう。体調が悪い場合は、学校へ連絡をして自宅で休養しましょう。また、マスクを着用することを推奨します。周りの人へうつさないようエチケットをお願いします。

石けんと流水でこまめに手を洗う

どこにウィルスが存在しているかわからないという意識を持ってください。登校して自分の教室に入るとき、特別教室や実習等の教室に入るとき、食事の前後、トイレの後、体育や実習の授業の後、誰もが触るパソコンを触った後、掃除の後など、何かを触った後は手を洗う習慣をつけましょう。感染予防で大切なのは石けんと流水によるこまめな手洗いです。アルコール消毒も有効ですが、目で汚れが確認できる手に消毒しても効果がありません。洋服で手を拭きたいすることもNGです。



日常生活で気を付けること

教室は喚起をする

エアコンを使用している場合でも、廊下側と窓側を対角に開けることにより効率的に換気をすることができます。なお、窓を開ける幅は10 cmから20 cm程度を目安としますが上の小窓や廊下側の欄間を全開にするなどの工夫も考えられます。

昼食について

食事中は、感染のリスクが高まる場面です。
食事中の会話は
極力控えるように心がけましょう。

